

# ジョリーフォニックス トレーニングコース：基礎編

## 日時：

2013年10月26日（土）午前9時半～午後4時半（休憩1時間含む）



## 場所：

名古屋市中小企業振興会館（吹上ホール）<http://www.nipc.city.nagoya.jp/fukiage/>  
〒464-0856 名古屋市中千種区吹上二丁目6番3号 ☎(052)735-2111（食堂あり）

## 講師：山下桂世子（やました かよこ）

愛知県岡崎市で小学校の教員（通常学級と特別支援学級）として勤務後、夫の海外転勤で1998年渡英。英国ではプレ・スクールで勤め始め、少数民族のサポート機構を経て、現在は現地小学校で Language Assistant として英語を母国語としない子どもへの英語指導に従事。2003年にイギリスの現地小学校で Jolly Phonics、Jolly Grammar に出会い、英語を母国語としない子どもたちへの指導経験を積み、2013年、Jolly Learning 社の Jolly Phonics と Jolly Grammar（日本人初）のプロフェッショナルトレーナーに。また、日本語教師として市が運営する成人学級等で長年、日本語を教え、2012年には英国非政府機関の学校基準局より「優秀教師」として認定される。2012年、Nottingham 大学院で Special Needs Education（特別支援教育）修士号、Trauma studies（トラウマ研究）の Certificate 取得。

## 概要：

世界で注目されているシンセティック・フォニックスについて学び、その先駆者のジョリーフォニックスという教材を使って、どのようにシンセティック・フォニックスを指導していくのかを学びます。フォニックスについて学びたい、もう一度フォニックスの知識をブラッシュアップしたい、またシンセティック・フォニックスについて学びたいと思っている方をはじめ、どなたにでもご参加いただけます。

### 前半：シンセティック・フォニックスを理解する

日本語と英語の違いに注目し、日本人がなぜ英語の発音が苦手なのか「音」に注目して説明します。その「音」と「綴り」の関係であるフォニックスとその種類について解説をします。そして、従来のフォニックス（アナリティック・フォニックス）と、本コースで紹介する世界では主流でありながらも日本ではまだ紹介されていないシンセティック・フォニックスについてその違いを学び、シンセティック・フォニックスの特徴やそのよさについての理解を深めていきます。

### 後半：シンセティック・フォニックスを使ったプログラム「ジョリーフォニックス」の説明と実践

イギリスの約70%の小学校で導入され、世界各国でも実績を残しているシンセティック・フォニックスの教材「ジョリーフォニックス」について実践を交えながら学んでいきます。

- ・多感覚を駆使した子どもの視点に立った楽しい学習法
- ・ブレンディングとセグメンティング
- ・教材の種類と使い方
- ・ダイグラフ（二文字でひとつの音になる綴り）
- ・ひっかけ単語(Tricky words)と呼ばれる、フォニックスのルールに則っていない単語
- ・同音異綴り(Alternative spellings of vowels) の説明と指導方法
- ・指導における注意点 など

## その他：

筆記用具をご持参ください。ビデオ撮影や音声録音はお控えください。セッション終了後、ある程度の時間を取っておりますので、お気軽に声をお掛けください。

